

(一社) 日本パラ陸上競技連盟との連携協力に関する協定締結について

1 趣旨

東京2020大会を契機としたレガシーの取組みとして、令和元年にバリアフリー改修した総合運動場陸上競技場を拠点に、(一社) 日本パラ陸上競技連盟（以下、「日本パラ陸連」という）と連携し、新たなパラスポーツ推進の取組みを実施していく予定である。については日本パラ陸連と協議を進め、下記のとおり協定内容の合意が図れたため、9月に調印式を実施する。

2 日 程

令和6年9月11日（水）午後2時～午後2時45分

3 会 場

総合運動場陸上競技場「多目的室」

4 相手方

(一社) 日本パラ陸上競技連盟

※(公財) 世田谷区スポーツ振興財団（以下、「財団」という）も含めた3者協定とする。

5 出席者

世田谷区長、日本パラ陸上競技連盟会長、世田谷区スポーツ振興財団理事長

6 協定内容

(1) 世田谷区の実施する事項

- ① パラ陸上競技会等の会場確保
- ② 大会の広報支援等

(2) 財団の実施する事項

- ① 選手へ定期的に練習会場を提供するなどの活動支援

(3) 日本パラ陸連の実施する事項

- ① 世田谷区及び財団が主催するイベントや大会等への事業協力
- ② 世田谷区立幼稚園、小学校及び中学校で行われるアスリート派遣授業への選手派遣

7 今後のスケジュール（予定）

令和6年9月11日

日本パラ陸上競技連盟との協定締結

9月～

陸上競技場練習会場の供用開始

パラアスリートの区事業等への協力

11月10日

(仮称) 知的障がい者パラ陸上記録会・体験教室開催